

平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18 年 8 月 4 日

上場会社名 **株式会社 電響社**

(コード番号：8144 大証第 2 部)

(URL <http://www.denkyosha.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 藤野 博
責任者役職・氏名 取締役経理部長 辻 正秀

T E L . (06) 6644-6711

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : (有)・無
(内容) 原則として中間連結財務諸表に準拠し、一部簡便的処理を採用して四半期財務情報を作成しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有・無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : (有)・無
(内容) 平成 18 年 4 月 1 日より大和無線電器株式会社が連結子会社となりました。

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四 半 期 (当 期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	6,800	63.6	△121	—	73	△53.1	40	△32.6
18 年 3 月期第 1 四半期	4,156	△3.0	△23	—	156	32.2	60	6.3
(参考)18 年 3 月期	22,481	4.5	419	48.7	1,251	21.7	560	△2.4

	1 株 当 たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株 当 たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	3.14	—
18 年 3 月期第 1 四半期	4.65	—
(参考)18 年 3 月期	41.44	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示す。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善等により設備投資は増加し、また個人消費、住宅投資も底堅く、景気は堅調に推移いたしました。一方で、原油価格や素材価格の高止まりという懸念材料もあり、依然として厳しい要因に直面する状況でありました。

当家電流通業界におきましては、大手家電量販店による寡占化が進み、ホームセンターでは経営統合による再編等、依然として厳しい変革の状況が続いております。

このような状況の中、当社では前年に続き新製品商談会を開催し販売商品の拡大を図るとともに、オリジナル商品の開発強化や、商品構成の見直しに全社をあげて取り組んでまいりました。

また、4 月 1 日付で大和無線電器株式会社の全株式を取得し連結子会社化いたしました。これにより、取扱商品・営業地域・販売先等の補完を図ることによる効率的な規模拡大を進めてまいりました。

さらに、4 月 1 日付で事業所の統廃合による効率的な営業展開と併せて、関東物流センターの本格稼働により、物流の効率的な運営と合理化を図りました。

この結果、当社グループの当第 1 四半期の連結売上高は 68 億円 (前年同期比 63.6% 増) となりましたが、事業所の統廃合と関東物流センター稼働に伴う一時的な経費の増加等により、経常利益は 7 千 3 百万円 (前年同期比 53.1% 減)、四半期純利益は 4 千万円 (前年同期比 32.6% 減) となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株 当 たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	28,050	21,543	76.8	1,668.85
18年3月期第1四半期	24,113	21,133	87.6	1,635.88
(参考)18年3月期	25,145	21,910	87.1	1,695.26

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	△153	△320	206	3,952
18年3月期第1四半期	342	150	△130	5,795
(参考)18年3月期	633	△1,451	△399	4,220

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2億6千8百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末には39億5千2百万円（前年同期比31.8%減）となりました。

営業活動により得られた資金はマイナス1億5千3百万円（前年同期は3億4千2百万円のプラス）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が7千3百万円（前年同期比34.2%減）計上され、売上債権の減少5億2千3百万円により資金が増加したものの、たな卸資産の増加3億2千1百万円、仕入債務の減少4億6千3百万円により資金が減少したこと等によるものであります。

投資活動の結果使用した資金は3億2千万円（前年同期は1億5千万円の獲得）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出1億7百万円と、関係会社株式（大和無線電器株式会社）の取得による支出2億5千8百万円があったこと等によるものであります。

財務活動の結果得られた資金は2億6百万円（前年同期は1億3千万円の使用）となりました。これは関係会社による短期借入による収入12億5千万円があった一方で、その返済による支出が7億円、親会社による配当金の支払額2億5千8百万円があったこと等によるものであります。

○添付資料

- ・要約四半期連結貸借対照表、要約四半期連結損益計算書、要約四半期連結株主資本等変動計算書、要約四半期連結剰余金計算書、要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

通期の見通しについては、平成18年5月18日に公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

※上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

[添付資料]

1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I. 流動資産					
現金及び預金	4,225	5,831			4,310
受取手形及び売掛金	4,873	3,437			4,125
たな卸資産	1,422	984			696
その他	1,724	458			1,488
流動資産合計	12,247	10,711	1,535	14.3	10,620
II. 固定資産					
有形固定資産	3,329	2,865	463	16.2	3,633
建物	636	367			619
土地	2,642	2,476			2,955
その他	50	21			58
無形固定資産	462	10	451		10
投資その他の資産	12,012	10,526	1,485	14.1	10,880
投資有価証券	5,552	5,139			5,507
賃貸固定資産	3,161	2,581			2,328
長期預金	2,900	2,600			2,900
その他	397	205			143
固定資産合計	15,803	13,402	2,401	17.9	14,524
資産合計	28,050	24,113	3,937	16.3	25,145

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I. 流動負債					
支払手形及び買掛金	3,790	1,689			1,607
未払法人税等	74	48			82
そ の 他	1,128	343			260
流動負債合計	4,993	2,080	2,912	140.0	1,950
II. 固定負債					
退職給付引当金	218	150			71
役員退職慰労引当金	153	156			123
そ の 他	1,142	591			1,088
固定負債合計	1,513	899	614	68.3	1,284
負債合計	6,507	2,979	3,527	118.4	3,234
(資本の部)					
資 本 金	—	2,644			2,644
資 本 剰 余 金	—	2,560			2,560
利 益 剰 余 金	—	15,533			15,775
その他有価証券評価差額金	—	576			1,122
自 己 株 式	—	△181			△192
資 本 合 計	—	21,133			21,910
負債・資本合計	—	24,113			25,145
(純資産の部)					
I. 株主資本					
資 本 金	2,644	—			—
資 本 剰 余 金	2,560	—			—
利 益 剰 余 金	15,532	—			—
自 己 株 式	△193	—			—
株 主 資 本 合 計	20,544	—			—
II. 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	998	—			—
評価・換算差額等合計	998	—			—
純 資 産 合 計	21,543	—			—
負債・純資産合計	28,050	—			—

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I. 売上高	6,800	4,156	2,643	63.6	22,481
II. 売上原価	5,751	3,500	2,250	64.3	19,088
売上総利益	1,049	655	393	60.0	3,392
III. 販売費及び一般管理費	1,170	678	491	72.4	2,972
営業利益	△121	△23	△98	—	419
IV. 営業外収益	264	231	33	14.3	1,026
受取利息及び受 取配当金	69	34			205
仕入割引	116	85			458
不動産賃貸収入	64	67			269
そ の 他	13	43			92
V. 営業外費用	70	51	18	35.3	194
売上割引	39	16			82
そ の 他	30	35			112
経常利益	73	156	△83	△53.1	1,251
VI. 特別利益	—	0	△0		2
VII. 特別損失	0	46	△45	△99.3	267
税金等調整前四半 期(当期)純利益	73	111	△37	△34.2	986
法人税、住民税及 び事業税	32	51	△18	△36.0	280
法人税等調整額	—	—	—	—	145
四半期(当期)純利益	40	60	△19	△32.6	560

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 要約四半期連結株主資本等変動計算書（自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 6 月 30 日）
 （単位：百万円）

	株 主 資 本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	
平成 18 年 3 月 31 日残高	2,644	2,560	15,775	△192	20,788	1,122	21,910
当四半期中の変動額							
剰余金の配当			△258		△258		△258
役員賞与			△25		△25		△25
四半期純利益			40		40		40
自己株式の取得				△0	△0		△0
株主資本以外の項目の当 四半期中の変動額(純額)						△123	△123
当四半期中の変動額合計	—	—	△242	△0	△243	△123	△367
平成 18 年 6 月 30 日残高	2,644	2,560	15,532	△193	20,544	998	21,543

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. 要約四半期連結剰余金計算書 (単位：百万円)

	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)		(参考) 平成 18 年 3 月期	
	(資本剰余金の部)			
I 資本剰余金期首残高		2,560		2,560
II 資本剰余金四半期期末(期末)残高		2,560		2,560
(利益剰余金の部)				
I 利益剰余金期首残高		15,627		15,627
II 利益剰余金増加高				
四半期(当期)純利益	60	60	560	560
III 利益剰余金減少高				
配 当 金	129		387	
役 員 賞 与	25	154	25	412
IV 利益剰余金四半期末(期末)残高		15,533		15,775

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

5. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成 19 年 3 月 期第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月 期第 1 四半期)	(参考) 平成 18 年 3 月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	73	111	986
減価償却費	26	20	84
賞与引当金の増減額 (減少：△)	41	60	△19
退職給付引当金の増減額 (減少：△)	11	△21	△100
役員退職慰労引当金の増減額 (減少：△)	△55	5	△27
受取利息及び受取配当金	△69	△34	△205
売上債権の増減額 (増加：△)	523	507	△179
たな卸資産の増減額 (増加：△)	△321	△125	161
仕入債務の減少額	△463	△65	△146
その他	172	△22	192
小 計	△60	436	744
利息及び配当金の受取額	61	28	206
利息の支払額	△1	—	△0
法人税等の支払額	△153	△121	△316
営業活動によるキャッシュ・フロー	△153	342	633
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の取得による支出	△107	△6	△737
関係会社株式取得による支出	△258	—	—
その他の収入	246	211	1,104
その他の支出	△200	△54	△1,818
投資活動によるキャッシュ・フロー	△320	150	△1,451
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入による収入	1,250	—	—
短期借入金の返済による支出	△700	—	—
配当金の支払額	△258	△129	△387
自己株式の取得による支出	△0	△1	△12
その他	△85	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	206	△130	△399
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	12	19
V. 現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)	△268	375	△1,198
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	4,220	5,419	5,419
VII. 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	3,952	5,795	4,220

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。